

平成28年度 障がい者支援施設南富良野からまつ園事業計画書

障がい者支援施設南富良野からまつ園は、ご利用者に快適な環境のもとで、個々のニーズを汲み取り、生きがいを持って健康で豊かな生活を送ることができるよう、それぞれの事業及び分野で次の事業を行います。また、年間事業テーマを「共に育てる心」とし、ご利用者が安心して暮らせる施設づくりを目指します。

第1 基本方針

私達のご利用者の人権の尊重を基本とし、安心・安全で生活できるよう福祉ニーズの変化に対応したサービスの提供と生活環境の改善に努めます。また、複雑化・多様化した福祉サービスを提供するためにサービスの質を追求し、健全な施設経営と生活支援の充実を図るとともに一人ひとりのニーズに応えるよう努めます。特に、意志決定支援を大切にするとともに、障がいの程度や身体機能に沿った生活支援の提供を行うため、ご家族・保健・医療・介護保険サービス提供者と連携を図り、日頃から適正なサービス提供ができるよう自己研鑽に励み誠実に対応します。

1 ご利用者の安心・安全なサービスの提供

個別支援計画はご利用者一人ひとりの意向を確認したうえで作成し、豊かな安心・安全な生活につながるよう努めます。また、良質なサービスを提供できるように、職員の専門性やリスクマネジメント体制を強化して求められる人材の育成を図り、更なるサービスの向上に取り組みます。特に、重度化・高齢化が進み支援及び介護度が高い傾向を踏まえ、生活の在り方について課題を探り適切なサービスへと結び付くように支援をします。

2 権利擁護の推進

権利擁護に関する障害者差別解消法の法令を踏まえ、共生社会の実現に向けた暮らしやすい施設づくりと啓蒙活動を推進し、職員の意識の高揚を図ります。また、ご利用者の権利を侵さないために、施設内外の研修を通じて正しい知識の習得を身に着けます。

3 防災対策の整備

非常災害時のご利用者に対する安全確保は重要な課題と捉え、災害時に迅速かつ的確に機能するよう、模擬訓練を実施して職員の意識の高揚を図ります。また、施設内外の定期点検を行うとともに防火管理体制を整備します。

4 感染症対策の強化

ノロウイルス、インフルエンザ等の予防対策を強化し、感染症対策マニュアルに基づいた職員研修の充実を図ります。

5 人材の確保と育成

優秀な人材を確保するため、施設コミュニケーションツールを整備し、学生等へタイムリーな情報を提供することで魅力ある職場づくりを推進します。また、他施設間の交流・研修等を通じて、若年及び中堅職員の育成に努めます。

6 労働環境の整備と定着化

職員の健康を確保しつつ、効率的に働くことができる環境を整備するため、勤務体系及び労働時間制度を見直し、心理的・肉体的な負担の軽減を図り、労働環境の改善に努めます。

7 経営と事業方針

今後の社会保障制度等の動向を見据えて事務的費用の節減に努め、ご利用者サービスの充実化を推進するとともに、各種助成金の活用を図り生活環境における設備・備品等の更新について検討します。

第2 組織とご利用者状況

1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定した施設経営を遂行するために、次の組織体制とします。

(1) 総務部

総務部は、総務課及び係を配置し、施設経営の庶務、会計、園舎管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

また、栄養士はご利用者個人の状態に伴う栄養マネジメントを行い、適正な食事提供と栄養管理に努め、衛生並びに調理業務の総括的な管理指導等を行います。

(2) 生活支援部

生活支援部は、生活支援第一課、同第二課、健康支援課、活動支援課を置き、ご利用者の障がいに応じた組織体制をもって質の高い支援を目指します。

(3) 夜間支援の充実

ご利用者の支援ニーズの多様化に伴い、ユニット夜勤者の他に当直体制で1名配置し、支援の充実に図ります。

(4) 職員配置状況（平成28年4月1日現在）

区分	園長	副園長	総務部	支援部	臨時	短時間	計
男性	1	1	3	24	1	2	32
女性			1	19		10	30
計	1	1	4	43	1	12	62

(5) 組織図・・・別表1

2 会議、委員会の体制

(1) 会議

次の会議を設置し、ご利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 運営会議 (管理職員)
- ・ 調整会議 (係長以上)
- ・ 職員会議 (全職員)
- ・ 役職者会議 (主任以上)
- ・ 支援会議 (支援員全員、看護師、栄養士)
- ・ ユニット会議 (各ユニット担当支援員)
- ・ ケース会議 (担当支援員)
- ・ 評価会議 (担当支援員)
- ・ 食事サービス会議 (総務部、支援部、給食業務委託業者)
- ・ 地域移行会議 (地域支援担当職員)

(2) 委員会

次の委員会を設置し、施設経営とご利用者の生活向上を図ります。

- ・ 利用者生活委員会 (各ユニット利用者代表者、支援部担当者)
- ・ 利用者食生活委員会 (利用者代表、総務、支援部担当者)
- ・ 入・退所調整委員会 (主任以上担当者、看護師)
- ・ 防災委員会 (総務部、支援部担当者)
- ・ 感染予防対策委員会 (看護師、主任以上担当者)

- ・ 施設研修推進委員会 (総務、支援部担当者)
- ・ 環境美化委員会 (総務部、看護師、支援部担当者)
- ・ リスク管理委員会 (総務、支援部担当者)
- ・ 衛生管理委員会 (支援部担当者)
- ・ 日中支援検討委員会 (継続) (支援部担当者)
- ・ 虐待防止委員会 (施設)

(3) 研修事業

次の研修会を実施し、職員の専門性と質の向上を図ります。

- ・ 新任者研修 (随時)
- ・ 施設学習会 (隔月)
- ・ 内部研修会 (毎月)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 人事考課者育成研修 (随時)
- ・ 虐待防止復命研修 (随時)

3 ご利用者の状況 (平成28年4月1日現在)

(1) 各ユニットの男女別状況

区分	もりのまち	ほしのまち	はなのまち	にじのまち	計
男性	24	36			60
女性			20	20	40
計	24	36	20	20	100

(2) 年齢別

区分	~20 未満	20~ 29	30~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 69	70 以上	最高 年齢	最小 年齢	平均
男性	0	6	21	14	8	7	4	83歳	25歳	45.1歳
女性	0	5	10	8	4	7	6	80歳	20歳	49.4歳
計	0	11	31	22	12	14	10			47.3歳

(3) 障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	14	25	2	5	4	3	3	1	1	6	3	4
女性	15	5	3	4	4	5	6	3		3		5
計	29	30	5	9	8	8	9	4	1	9	3	9

(4) 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男性	0	0	1	4	20	35	60	5.48
女性	0	0	0	4	14	22	40	5.45
計	0	0	1	8	34	57	100	5.47

第3 事業と運営方針

1 事業の内容

(1) 生活介護事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

ご利用者が快適な環境のもとで日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護等、日中活動及び創作的活動の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

(2) 施設入所支援事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

生活介護のご利用者に対し、日中活動とあわせて夜間等における入浴、排せつ又は食事の介護等の便宜を適切かつ効果的に行います。

(3) その他の事業

短期入所事業	家庭の事情等で短期宿泊や施設利用の必要性がある障がい者に対して支援を行います。 定員：2名（併設型～男性1名・女性1名、空床型～空床時）
日中一時支援事業	日帰りで施設利用の必要性がある障がい者に対して日中支援を行います。
居宅介護 行動援護事業	在宅で生活している障がい者に対して家事援助や外出の支援サービスを行います。
移動支援事業	屋外での移動が困難な方の、社会的参加や通院等に必要な外出のための支援を行います。
相談支援事業 （計画相談・ 地域移行・地域定 着）	障がいのある方が、適切な障害福祉サービスを円滑に受けることができるよう窓口及び家庭訪問による相談等に応じ、必要な支援を行います。
生活介護事業	地域で暮らす障がい者に対して、日中活動サービスを提供し、地域社会資源としての貢献を図ります。

2 運営方針の内容

(1) 総務部・総務課

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と、安定した施設経営を目指します。

適正な介護給付費請求	介護給付費及び各種加算の請求事務を適正に行うとともに、システムを活用したサービス記録の充実化を図ります。
食事サービス提供	委託業者へ衛生管理の向上と感染症対策の徹底を指示し、安心・安全でおいしい食事提供に努めます。非常食の充実化と保管管理の適正を図ります。
メニューの多様化	温冷配膳車による適温給食を提供するとともにユニットキッチンを利用した家庭的で季節感あるメニューを企画します。また、ご利用者の嗜好を反映した献立に努めます。
職員の健康管理と 業務計画の推進	衛生管理責任者の指導の下で、定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持・増進を推進します。 また、職員の健全な心身を保つために、年1回心理的負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施し、心の健康づくり及び活気ある職場づくりに努めます。
施設等保安全管理	施設・備品の破損等には迅速に対応するとともに、ご利用者の生活環境の保安全管理に努めます。特に、耐久年数を越えた、にじのまち屋根塗装と老朽化したワゴン車の更新計画を検討します。
防災計画（新規）	火災を想定した避難訓練を実施するとともに、地震や雪害等の災害時に迅速に対応できるようマニュアルを作成します。
勤務体系の見直し （新規）	職員の労働日数、労働時間の適正化を図るため、1ヶ月単位の変形労働時間制を適用します。

(2) 生活支援部・生活支援課

個々のニーズ把握に努め、生きがいのある暮らしづくりを目指した生活支援を推進します。特に、次の事項を重点に取り組みます。

個別支援計画の作成	一人ひとりの障がいに応じた個別支援計画を作成します。必要に応じて見直しを行うとともに、サービスが適切に行われているか定期的にモニタリングを行います。
生活支援の充実	ご利用者の生活リズムにゆとりを持ち、生きがいと潤いある生活支援の提供に努めます。
高齢者支援	「ゆとり」、「やすらぎ」のある生活環境を提供します。メディカルチェック（健康度・体力）は常にアセスメントし、職員の意識を高めます。身体機能低下における生活維持を可能な限り継続するため、見守りだけに留まらず、全体像を通じて課題を探ります。「楽しみ」、「豊かさ」につながる高齢者支援に努めます。
帰省の送迎	ご利用者の心身状態等や、ご家族の高齢化等を配慮して可能な地域は車両にて送迎します。また、新たな送迎路線を検討します。
家庭訪問（継続）	ご利用者の高齢化や家庭環境の変化に伴い、疎遠のあるご家庭との交流を深めるために、家庭訪問を実施します。情報交換も含めた面会を計画的に進めます。
強度行動障害支援者養成研修の参加（継続）	適正な支援を推進するための人材育成と、行動障がい者に対する虐待防止において、積極的に研修会に参加をします。研修後は復命研修を行い、全職員に周知します。
特殊浴槽耐用年数超過に伴う検討（継続）	特殊浴槽（平成9年）の耐用年数超過に伴い、高齢者や身体機能低下時における入浴支援の在り方と設備の整備について検討します。
待機者との面談（新規）	施設利用登録待機者と定期的に面談を行い、信頼関係を築きます。
行事の見直し（新規）	職員の勤務体系の改正に伴い、安全に行事が実施できるように各種イベント行事・旅行等の見直しについて検討します。

①生活介護事業（生活支援）

ご利用者の意向や特性を踏まえ、誰もが豊かで生きがいのある生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めます。

◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	食事、歯磨き、服薬、衛生、排泄、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理ユニット及び居室内生活における情緒の安定等
個室化の充実	ユニット内の居室内空間の配慮
定期巡回	体調確認、行事連絡、話題提供
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援の提供
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守り
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮

◇活動支援課：第1係～日中活動◇

日中活動を提供し、生活のリズムを整え可能性を見出すことや潤いのある活動提供に心掛け心身共にリフレッシュを目指します。

《創作的活動》

日中活動	園内散歩、カラオケ、音楽活動、軽運動、ボール遊び、カラーリングウォーキング、日光浴、花プランター管理、雪遊び、歩くスキー 絵本の読み聞かせ（外部講師）等
創作活動	ふれあいフェスタ、みんな・あーと、からまつ・あーと展に向けた創作品製作等
演芸活動	すてーじ・あーと、ふれあいフェスタ、介護保険施設発表での演芸練習等
いきがい支援（個別活動）	パズル、編み物、ビーズ通し、ボールペン組立、歩行機能訓練等
写真撮影	日中活動や風景等の写真撮影、展示等

《生産活動》

生産活動A（屋外）	畑作業、花壇整備、施設外環境整備、除雪等
生産活動B（屋内）	豆製品化作業、食堂清掃、施設内清掃、ゴミ出し（リサイクル）等

◇活動支援課：第2係～日中活動◇

療育活動

スノーズレン	心地良い感覚刺激を楽しみ、リラックスや喜びを得る
創作活動	各種イベント・展示会に向けた作品作り等

元気班

生きがい活動	形式に捉われないことのない各種活動参加 （カラオケ、レクリエーション、スポーツ、遊び、個別活動、身辺整理、趣味、余暇等）
体力作り	散歩、軽運動、ふまねつと等

◇健康支援課◇

ご利用者の健康状況を把握するとともに、医療機関と連携し疾病の早期発見・早期治療に努めます。

定期通院	各診療科目における定期通院、必要に応じた通院
各種検診	歯科検診、健康診断、胃がん検診、婦人科検診
感染症対策	インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症対策
その他	必要に応じた処置、服薬管理、インフルエンザ予防接種等

◇地域・企画調整科◇

ご利用者の生きがいや社会的活動を含めた地域移行に対する支援をします。また、季節に応じた活動や潤いのある生活を目的に施設・町内イベントの企画・立案します。

施設外訓練	施設外訓練に対する支援、事業所訪問
施設内訓練	施設内訓練に対するスキルアップ支援
施設イベント	開園記念式典、花見食事会、スポ・レク交流会、花火大会、ふれあいフェスタ クリスマス会等
町内行事	湖水まつり、神社祭、小学校運動会・学芸会等
余暇活動	スポーツ観戦、映画、ボウリング等
その他	障がい者週間事業、料理教室（クッキング）、収穫祭、慰労会等

◇ご利用者自治会の支援（あおぞらの会）◇

ご利用者が主体的に自治会を運営できるようにサポートし、充実した事業を展開します。また、地域との交流を深める機会を設けます。

事業・行事の立案	実施に関するサポート（総会、花見会、クリーン作戦等）
情報提供	ポスター・資料づくり
自動販売機	お茶・ジュース販売
各種委員会	役員会、利用者生活委員会
誕生会	誕生会プレゼントの助成
施設内清掃活動	清掃チェック
施設外清掃活動	地域でのクリーン作戦
地域奉仕活動	除雪ボランティア、エコキャップ収集

◇家族会の事務局支援◇

各種事業・行事等の交流を通してご家族(身元引受人)と連携し、相互理解を深めます。また、施設運営上の制度改正や変更等が生じた場合は、適宜情報を提供します。

②施設入所支援事業

住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行います。

日常生活での支援	起床、就寝、睡眠、更衣、食事、服薬、歯磨き、衛生、排泄等
個室化の充実	ユニット内の居室内空間の配慮
ホームルーム	体調確認、行事連絡、話題提供
就寝前支援	寝具確認、トイレ誘導、おむつ交換
職員による定期巡回	居室内温度調整、体調確認
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援の提供
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守り
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮

別紙1

障がい者支援施設 南 富 良 野 か ら ま つ 園
平成 28 年 度 年 間 主 要 行 事 予 定 計 画 書

月 日	施 設 行 事	地域行事 道北施設協会	家族会	保健衛生	あおぞらの会
4	1日	辞令交付式・新年度体制			
	9日			歯科検診	総会
	21日	施設間交流会			
	25日			前期定期健康診断	
5	30日	春季一時帰省 富良野市・空知			
	～3日	春季一時帰省 富良野市・空知			
	1～4日	春季一時帰省 帯広市・十勝			
	2～5日	春季一時帰省 南富良野・道央			
	3～6日	春季一時帰省 旭川市・上川			
	未定	花見食事会			
6	21日		研修会・役員会		
	未定		南富良野小学校運動会		清掃活動
	1週目	町内花苗即売会			
	未定	交通安全教室			
7	未定		ソフトボール大会(協会)		
	2日	第36回スポ・レク交流会		総会	
	31日	第45回湖水まつり本祭り			
8	未定		パークゴルフ大会(協会)		
	12～16日	夏季一時帰省 旭川市・上川			
	13～17日	夏季一時帰省 南富良野・道央			
	14～18日	夏季一時帰省 帯広市・十勝			
	15～19日	夏季一時帰省 富良野市・空知			
9	23日	合同花火大会			
	3日	第35回ふれあいフェスタ			
	7日			胃がん検診	
	17日		幾寅神社祭		
	未定		南富良野小学校学芸会		
10	未定	からまつ・あーと展	ふれあい交流		清掃活動
	随時	町内農産物販売			
	未定		卓球大会(協会) スポーツ交流会(協会)		後期定期健康診断
11	17日			婦人科健診	
	未定		すてーじ・あーと(協会)	インフルエンザ予防接種	
				感染症対策月間	
12	3～9日	障害者週間			
	22日	クリスマス会			
	30日	冬季帰省日 全方面(空知なし)			
	31日	年越し			
1	1日	新年を祝う会			
	4日	冬季帰園日 富良野市			
	5日	冬季帰園日 南富良野・道央			
	6日	冬季帰園日 帯広市・十勝			
	7日	冬季帰園日 旭川市・上川			
2	3日	節分・新園舎開設日			
	未定	法人研究発表会	あーと展(協会)		除雪ボランティア
3	3日	ひな祭り会			
	年間	旅行、避難訓練			
その他	毎月	誕生会、(昼食会：随時)		体重・血圧測定	利用者生活委員会

* 春・夏帰省日・帰園日については、方面別で日程が異なります。
(冬帰省日のみ、全方面同一日ですが、空知方面についての路線はありません)

別表1



